

日時	7月16日(土) 11:00~12:00
実施事業所	認知症対応型通所介護 神楽坂静華庵 グループホーム静華庵 小規模多機能ホーム静華庵
会場	小規模多機能ホーム静華庵2階
参加者	箆笥町高齢者総合相談センター 管理者 市谷山伏町町 会長 箆笥町地区民生委員 会長 看護小規模多機能型居宅介護 坂町ミモザの家 所長 小規模多機能ホーム静華庵 所長 認知症対応型通所介護 神楽坂静華庵 管理者 認知症対応型通所介護 神楽坂静華庵 生活相談員 グループホーム静華庵 所長
内容	①参加者の自己紹介 ②小規模多機能ホーム静華庵の概要、登録状況の説明(資料1参照) ③グループホーム静華庵の入居状況の説明(資料2参照) ④一般形通所介護神楽坂静華庵の特徴、利用状況の説明 ⑤認知症対応型通所介護神楽坂静華庵の特徴、利用状況の説明 ⑥質疑応答 ⑦施設見学
質疑応答 (順不同)	Q1：小規模多機能ホームに空きはあるのか。また、痰吸引の必要な方も受け入れる事は可能か(民生委員) A1：空きはある。月2名ずつ位、新規利用者が増え、来年秋位に満員を目指したい。痰吸引の必要な方に関しては、看護師が常駐していないから難しい。看護小規模多機能ホームなら可能だと思う(小多機) ミモザの家も空はある。看護師常駐なので胃ろうや痰吸引などの医療依存度の高い方も利用が可能(看多機) Q2：コロナが流行している中で地域との交流をどうしていくか(看多機) A2：ボランティアの受け入れなどは休止している状況。もう少し感染者数が落ち着いたら小規模多機能ホームのフロアを使って地域のサークルなどで使ってもらい、そこに利用者も参加するなどを行いたい(小多機) 一日の感染者数が1000人を切るくらいが対面に関われる目安と医師から聞いたことがある。(グループホーム) Q3：外出プログラムなど検討しているのか(看多機) A3：戸山公園などにお花見に行けたらと思っている。昔は近隣の通所同士で合同でお花見を行ったという話も聞いたことがあるので、コロナが落ち着きタイミングが合えばミモザの家とも合同で何かやりたい。(小多機)

<p>質疑応答 (続き)</p>	<p>Q 4 : 箆笥地区で認知症の疾患をお持ちの住民等でお困りのケースはあるか(通所)  A 4 : ある。知り合いに頻繁に電話をかけてしまうケースなどもあり、民生委員から高齢者総合相談センターにつなげるケースもある。(民生委員)  地域によって、高齢者総合センターや民生委員の動きが活発度合いに差があるらしいが、箆笥地区は活発だと聞いている(小多機)  A 4 : 高齢者総合相談センターが介入しても、すぐに介護保険のサービスに結びつくものばかりでない。介入を快く思わない方もおり、時間をかけて関わる事の方が多い。(高齢者総合相談センター)  私自身はマンション住まいで、普段は会社勤めをしているのでよく把握できていないのが現状(町会長)  Q 5 : 地域の交流館などで地域の方対象の活動を再開している案内を見かけるが、どのように行っているか。(小多機)  A 5 : 以前は自由参加だったが、現在は人数に制限をかけて事前に申し込んだ方を対象にしたものが中心となっている。コロナの感染状況によって急遽中止になることもご理解いただいたうえで行っている。ふらっと立ちよれるものも行いたい、感染者数の現状を見ると行えない状況。(高齢者総合相談センター)  Q 6 : 地域にお住まいの方の認知症の疾患をお持ちの方へ、地域の方が関わりやすいように、認知症サポーター研修があると思うが、コロナが流行している中で開催しているのか。また、以前上位コースもあるような話しを聞いたことがあるが行っているのか(小多機)  A 6 : 認知症サポーター講座も少人数で開催している。上位コースに関しては、話しとしては出ていたが、実際に稼働したか定かではない(高齢者総合相談センター)  Q 7 : 事業所紹介の時に話しが出た、木原先生の勉強会は職員向けなのか。  A 7 : 現在は職員中心に受けているが、外部の人も呼ぼうと思っている。本日参加した皆様には開催のご案内を送ろうと思う。(通所)</p>
<p>今後の日程</p>	<p>グループホームと小規模多機能ホームは、2か月に1回の開催が義務づけられている。毎回日程相談をさせて頂くのも申し訳ないので、隔月の第3土曜日など、ある程度年間日時を固定していく方向。近日中に各所にお知らせを送ることとした。</p>

日時	10月1日(土) 11:00~12:00
実施事業所	グループホーム 静華庵 小規模多機能ホーム 静華庵
会場	小規模多機能ホーム 静華庵 2階
参加者	箕苜町高齢者総合相談センター 所長 市谷山伏町町 会長 箕苜町地区民生委員 会長 小規模多機能ホーム 静華庵 所長 グループホーム 静華庵 所長
内容	①小規模多機能ホーム 静華庵 静華庵便り(資料1参照) ②グループホーム 静華庵の入居状況と活動の様子の説明 (資料2参照) ③施設の PCR 検査実施について説明 ④介護福祉士や看護実習生の受け入れの説明 ④質疑応答
質疑応答 (順不同)	③について (グループホーム) グループホームを中心に同一敷地内の施設も含めて 東京都委託検査機関にて無料で PCR 検査を毎週実施している。 ④について (グループホーム) 将来の担い手になるだろう学生さんたちの実習は積極的に受け入れしている。 こちらも事前に検査をして実習に臨んでもらっている。 ⑤について Q1:地域のお祭りなど実施状況はどうだったのか? (グループホーム) A1:9月のお神輿で町内をねり歩くことは中止した。(町会長) 神楽坂の阿波踊りも中止した。矢来町は山車を出して見物のみ。(民生委員)  高齢者総合相談センターより 近くに小規模多機能ができたことで、選択肢が増えて良かったと感じているし、安心である。 高齢者は一カ月も入院すると、途端に状態が落ちてしまう。 コロナ自粛して自宅から出ないようにしていると、自粛のせいで認知機能もあつという間に落ちてしまう。
今後の日程	次回は11月26日(土)

日時	11月26日(土) 11:00~12:00
実施事業所	グループホーム静華庵 小規模多機能ホーム静華庵
会場	小規模多機能ホーム静華庵2階
参加者	簞笥町高齢者総合相談センター 所長 市谷山伏町 町会長 簞笥町地区民生委員 会長 簞笥町地区民生委員 次期会長 小規模多機能ホーム静華庵 所長 グループホーム静華庵 所長
内容	司会進行：小多機 ①小規模多機能ホーム静華庵 静華庵便り(資料1参照) ②グループホーム静華庵の入退居状況 ③地域連携について ④その他質疑応答
質疑応答 (順不同)	① について (小多機) 資料を見て近況の報告。  ②について 1名退居…病院退院後は自宅へ戻られる方向性。 1名入居…(事例のケース) 空室は2室 相談保留になっており居室確保までには至っていない。 事例：今月入居の方は、何度何度も病院に通ってしまい家族が病院から呼び出されたりして 困り果てていたケースはスムーズに入居できた。帰宅願望はなく落ち着いている。  本日は地域連携について話し合いたい。(フリートーク) 最近の地域の催しものはどうしているのか？餅つき大会はどこか。(グループホーム) うちの町内会ではないのでわからない。(町会長) 神楽坂では大名行列をやるようだ(民生委員会会長) ボランティア手帳閲覧 ボランティアで活動しスタンプをもらい、換金したり寄付できるポ イントにもなる。静華庵のディサービスの敬老会でマジックのボランティアさんに来てもら い、客席と舞台と十分なスペースを取ることが出来たので、今後もそのような形でのボラン ティア活動を受け入れたいと考えている。(小多機) あかね苑はリネン交換や配膳ボランティアがいたが今は来てない。(高総センター) 皆さんワクチンを打たれているので以前ほど恐れることはないと思うが、第8波に入り つつある中でボランティア活動には二の足を踏んでいる。(グループホーム) 4回目接種から3カ月空いていれば5回目の接種ができるようになっているが、重症化によ

	<p>って病床逼迫するので早めに接種するように国が推奨している。(グループホーム) ワクチン接種はどんな風に行っているのか？(民生委員会会長) 入居者は12月中に下のクリニックの先生にお願いしようと考えている。(グループホーム) (志村様や北川様は5回目の接種を終えている)</p> <p>主人にボランティア活動を勧めているが…(民生委員会会長) 介護施設を探しても見つからない事が困っている。医療的なことも必要だったりするよ うだ(民生委員会会長) まずは高相センターに相談に来て欲しい(高総センター所長) 医療行為が必要ならば小多機ではなく看多機に相談が好ましいでしょう。(小多機)</p> <p>高総センター所長より 今年度はサービスを全く使っていない方の相談が多かったように感じる。軽い認知症の 方などはサービスが必要でも存在が表面化しないと埋もれてしまっているのか、地域 の中で気付ける機会があればいいと感じている。</p>
<p>今後の日 程</p>	<p>次回は1月28日(土)</p>

日時	令和5年1月28日(土) 11:00~12:00
実施事業所	グループホーム静華庵 小規模多機能ホーム静華庵
会場	小規模多機能ホーム静華庵2階
参加者	箆笥町高齢者総合相談センター 認知症担当 箆笥町高齢者総合相談センター 認知症担当 市谷山伏町 町会長 (欠席) 箆笥町地区民生委員 会長 小規模多機能ホーム静華庵 所長 グループホーム静華庵 所長
内容	司会進行：小多機 ①小規模多機能ホーム静華庵 静華庵便り(別紙参照) ②グループホーム静華庵の入退居状況 (別紙参照) ③地域連携について ④その他質疑応答
議事内容 質疑応答 (順不同)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホーム入退居状況…別紙参照</li> <li>・小規模多機能ホーム利用者状況…別紙参照 ブログとインスタグラムでも情報発信を始めた。</li> <li>・地域連携について 社協さん経由でボランティアグループ小布の会から災害用トイレの寄贈あり コロナ感染症の事もあり、ボランティアさんは通所介護の敬老会で手品など距離を置いて披露してもらったのは好評であった。(小多機) 施設として求めるボランティア像とはどのようなものか(高総センター) 今考えているのは書道ボランティア、どんなボランティアにどのように活躍してほしいかは正直考えられていない(グループホーム) 町内会のイベントはどのようなものがあるか?(小多機) 阿波踊りを始めたりしている。町内会で開催するもの、高相センターで開催するものと様々あるようだ。回覧板があったり、神楽坂六丁目はHPがあるようだ。 町会のホームページを検索してみるとよいだろう。(民生委員会長)</li> </ul>
今後の日程	次回は3月25日(土)

日時	令和5年3月25日(土) 11:00~12:00
実施事業所	グループホーム静華庵 小規模多機能ホーム静華庵 ディサービスセンター神楽坂静華庵・認知症対応型ディサービス
会場	小規模多機能ホーム静華庵2階
参加者	箆笥町高齢者総合相談センター 認知症担当 箆笥町高齢者総合相談センター 認知症担当 市谷山伏町 町会長 (欠席) 箆笥町地区民生委員 会長 ディサービスセンター神楽坂静華庵 所長・相談員 小規模多機能ホーム静華庵 所長 グループホーム 所長
内容	司会進行：小多機 ①小規模多機能ホーム静華庵 登録利用状況 (別紙参照) ②グループホーム静華庵の入退居状況 (別紙参照) ③小規模多機能の事例 ④認知症対応型ディサービスの年間利用状況、季節のイベントについて ⑤その他質疑応答
議事内容 質疑応答 (順不同)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能ホーム利用者状況…別紙参照</li> <li>・グループホーム入退居状況…別紙参照</li> <li>今現在では宿泊サービスの利用者は毎日いる。</li> <li>・</li> <li>・神楽坂静華庵・認知症対応型ディサービス…別紙参照</li> <li>・ボランティアについて、小多機では書道ボランティア導入を検討中。 グループホームでは傾聴ボランティアや外出ボランティアを社協さんと相談中。</li> <li>・マスク着用の緩和はされても、リスク管理としてまだマスクは外せない。コロナ感染者が減ってきて退院カンファレンスや退院前の家屋評価も実施されるようになってきたが、病院での面会はまだ緩和されていない。(高総センター)</li> <li>・認知デイのお菓子作りなどの活動はいつ頃から始められるだろうか。(小多機) 新型コロナウイルスが第5類になる5月を目途に再開しても良いのではないか。 (グループホーム) 迫村先生はゴールデンウィーク明けにはまた患者が増えるだろうと話されていた。高齢者に関する仕事をしている我々のゴールはまだ見えないかなと感じている。(高総センター)</li> <li>・民生委員の活動の中では、訪問しようとしても門前払い。時代の流れでオートロックのマンション住まいは会いづらくなっているのが現状。問題がなければ区からは行けと言わない。賀寿のお祝い金だけは配って喜ばれた。近年は町内会のメンバーに入ってくる人も少なくなっている。万が一の時に配られた防護服やフェイスガードは使わないままになった。 先日の津久戸小学校3月の卒業式で来賓として出席が許された。マスクするしないは校長</li> </ul>

の判断で対応は違う、マスクをしていないのは外国籍の家族がそうであった。(町会長)

- 地域の犯罪について…矢来町（件数も金額も）に次ぎ牛込地区も詐欺などの犯罪が多い。最近は送りつけ詐欺、お友達詐欺、買い付け詐欺が多い。留守番電話機能がないと詐欺等の被害に合う傾向がある。相手が非通知でかけてきたも場合にメッセージが流れるような装置を無料で警察が取り付けてくれるものもある。不審な電話があったと警察に伝わらないことも多いだろう。今わかっているのは氷山の一角だし、話ができる会合などに参加していない人たちが犯罪に合いやすい。(民生委員)
- 詐欺の手口など巧妙化してきているのではないか。不審な電話があった場合、警察に通報することで情報が集約され警察も動いてくれるきっかけになる。(大塚)
- 静華庵さんの活動など、いろいろ工夫されていて楽しそうで良いと思う。お神輿を担いで外に出ていくのも地域とつながる。(高総センター)
- 民生委員の訪問は犯罪抑止になるし、小多機の訪問回数を増やすことも、第三者が介入して気付けるようにすることが何より大事で、気付いたことを情報共有できるこういう場で地域連携をしていく事に意味がある。(高総センター)